



美杉山荘 建設プロジェクト

上棟 (後半)

初日に主な軸組みである棟木や母屋まで組上げました。柱の一箇所でもホゾ穴が浅かったことや、母屋の加工に 10mm程度の誤差があった以外、大きなミス無く上棟できました。柱の垂直度も最大 2mm弱の誤差ですので、思った以上の精度で組み上がっています。二日目は屋根仕舞いに入ります。次回の工事まで骨組みを雨に濡らさないために、垂木、野字板、防水シートまではなんとかしても施工しなければなりません。垂木が架けられると建物全体の輪郭がはっきりと現れます。



地上4Mの棟木の上は別の景色が広がります。天気も気分も快晴そのもの。昨年の秋に作業小屋を組み立て始めましたので、彼らの“山歴”も一年になりました。

